

ライフデザイン・イノベーション研究拠点(iLDi)
グランドチャレンジ採択課題
倫理審査申請について

データガバナンス専門委員会
担当：岸本充生、山本奈津子、大橋範子

◎グランドチャレンジ採択研究を開始する前に、
自機関の**研究倫理審査委員会の承認**を必ず得てください。

(採択前にすでに承認を得た研究計画を修正して継続する場合は、
変更申請をお願いします)。

倫理審査申請の流れ

(データガバナンス専門委員会が、倫理支援を行います)

グランドチャレンジ採択研究者

データガバナンス専門委員会

(1) 書類作成 ※新規申請、変更申請

倫理審査申請書類 一式
(申請書、研究計画書、説明同意
文書、他)

(2) 送付

宛先datagov@ids.
osaka-u.ac.jp

(3) 申請書類のチェック

記載すべき内容

- ✓ iLDiからの委託事業であること
- ✓ 取得したデータは、研究参加者の同意のもと、PLR事業で、第三者提供すること
- ✓ データ取得時に、研究参加者の本人確認を行うこと
- ✓ 研究参加者の氏名・連絡先と、研究データとを、連結を保って収集・保管すること



(5) 倫理審査委員会へ
書類を提出、審査申請

(4) 返送

(6) 倫理審査委員会の承認、
機関の長の研究許可

承認書、申請書類一式(最終版)

(7) 送付

(8) 書類一式を保存

記載すべき内容は、様式例の文章ひな形を参照下さい

<http://www.ids.osaka-u.ac.jp/ildi/policy/index.html>

 大阪大学 Society 5.0 実現化研究拠点支援事業
ライフデザイン・イノベーション研究拠点
Initiative for Life Design Innovation (iLDi)

ENGLISH

内部専用

アクセス・お問い合わせ▶

ホームNEWSご挨拶研究拠点概要データ基本方針研究公募様式集組織・メンバー活動紹介アーカイブ

データ基本方針

ホーム > データ基本方針

データマネジメントに係る基本方針

令和元年11月1日
ライフデザインイノベーション研究拠点
データガバナンス専門委員会
情報セキュリティ専門委員会

研究拠点の研究プロジェクト及びグランドチャレンジ採択プロジェクト（以下、これらをまとめて「iLDiプロジェクト」と呼ぶ）において研究や事業に従事する方々が遵守すべき、iLDiプロジェクトで取得あるいは利用するデータ（加工等が施されたデータを含む）の取り扱いのルールとして「データマネジメントに係る基本方針」を定めました。適用範囲は、データの取得からPLR（パーソナル・ライフ・レコード）基盤への提供までです。「データマネジメントに係る基本方針」の下に、セキュリティ編、倫理編、利活用編の3つの「データポリシー」を策定しており、これらの文書は今後も、必要に応じて更新されます。
研究から商業二次利用まで、データマネジメントを着実に実施するため、本基本方針に関する確認書、データマネジメントプラン、及びセキュリティチェックリストを提出するとともに、倫理審査時の事前相談、事後報告を実施することとします。

* セキュリティレベルの名称を変更しました（令和2年2月10日）
* 提出いただく書類は、以下の * 提出書類 にまとめていますので、ご活用ください

文書

» 1 データマネジメントに係る基本方針

» 1a データマネジメントに係る基本方針確認書（様式）

» 1b データマネジメントプラン（様式）

» 1c 用語集

» 1-1 データポリシー（セキュリティ編）

» 1-1a セキュリティ対策基準

» 1-1b セキュリティチェックリスト（様式）（策定中）

» 1-2 データポリシー（倫理編）

» 1-2a 説明文書・同意文書例（様式例）（令和2年版改訂予定）

» 1-3 データポリシー（利活用編）

説明文書・同意文書例
（様式例）